

好きやねん湖東

第20号



雪の日の登校

寒さなんかには負けないぞ!



押立山の頂上まで登ったよ (提供: 探検の殿堂)



ひばり保育園



ひばり保育園

地域にゆ〜す①

第18分団 消防詰め所 完成

今回は、東近江市消防団第6方面隊第18分団消防車庫の竣工式におじゃましてきました。

現在の湖東地区(旧湖東町)は、市消防団の第6方面隊が管轄されており、その中に第17・第18の2つの分団があり、それぞれに1台の消防ポンプ車が配備されています。

各分団の車庫ができるまでは、湖東体育館横の車庫が活動拠点となっていました。火災が発生した際、一刻でも早く駆けつけられるように、昨年3月に第17分団車庫が完成したのに続き、今回、第18分団車庫が旧大宮保育園の敷地内に完成しました。

(第18分団の担当区域は、中一色町を除く第2学区と第3学区の全域で、他の集落は第17分団が担当されています。)

完成した車庫は、2階が団員さんの詰め所になっており、地域とより密着した防災活動の拠点として、その活用が期待されます。

私達の身近なところに地域防災活動の拠点ができたことにより、万一の時はもちろん、日頃の防火啓発意識の高揚にもつながると、夏原分団長が話しておられました。

また、一人ひとりが火を出さないことを心がけ、災害が発生した時は、お互いが助け合うことの重要性を改めて考えさせられました。(中島)



地域にゆ〜す②

小学校で雅楽の授業

興味津々に・楽しく熱心に学ぶ子ども達

1月16日と2月2日の両日にわたり、湖東第1・第2・第3の小学校で、雅楽の授業が行われました。

この授業は、小学校から、平柳町の板倉元さんが所属する雅楽団体『近愛雅遊会』に依頼があり、平成12年から続いている恒例の授業です。

当日、子どもたちが、授業の行われる和室に入ると、そこには雅^{みやび}な衣装に包まれた楽人がいて、いきなり雅楽の演奏(平調音取り・越殿楽)を始めるという粋な計らいで、子どもたちに驚きを与え、雅楽の世界に引き込んでくださいました。

授業では、雅楽の歴史や伝承方法を学びました。また、雅楽の中で使われた言葉が、今日の生活の中でも使われていることなど、雅楽という文化が私たちの暮らしの中の色々な所で関わりを持っていることを学びました。

説明の後、楽器の体験時間が持たれ、子ども達は与えられた時間を有意義に過ごしました。

また、最後に「越殿楽今様」を雅楽の楽器と子ども達のリコーダーとで合奏し、不思議な世界に浸っていました。

先生も、「生の演奏を聞くだけでなく、貴重な楽器に触れ、奏でる体験までさせていただき、子ども達には良い経験となったことと思います」また「『五常楽』を聞かしていただいたとき、演奏者の皆さんが互いに心配りをし、ゆずり合い、協力し合って、一つの曲を奏でておられるのを感じました。

まさに、『仁義礼智心』という五徳そのものだと感じました」と話されました。

子ども達も「おもしろかった・またやりたい」、
「続けることの大切さや思いやり、相手を騙さないことなどの大切さを学び勉強になった」などの感想を述べていました。(福田)



楽器を体験する子どもたち

韓国との交流に一役買う 中道 圭太 さん

今回は、立命館大学4回生の中道圭太さん(下岸本町)をご紹介します。
中道さんは、年2回韓国からの留学生を1ヶ月間の学生バディという形で受け入れられています。滞在中、滋賀では「琵琶湖」を、湖東では「探検の殿堂」を案内されているそうです。

当然、圭太さん、ご自身も韓国がすごく好きで年に何回も訪問されるそうです。
韓国で感じられることは何かと尋ねますと、「韓国では、電車、バスなどの優先席を必ず譲る点と、人間関係が熱く、相手のために家族のようにあれこれしてくれることには驚きました」と語ってくれました。

そのような中道さんからエッセイを頂戴しました。(西澤、福田)

<宗教の国、韓国>

韓国の街を見て驚くのが、その十字架の数。神々しいネオンと共に輝く十字架には、神聖な思いを抱くものです。韓国では、4人に1人がクリスチャンと言われ、日曜には、教会で礼拝をする老若男女の姿が目立ちます。「冬のソナタ」で、チュンサンとユジンが二人だけの愛の告白を行ったのも教会でした。日本のように、お洒落だから教会を用いるのではなく、宗教的な背景があるからこそ、あのシーンはより素敵に写るものなのです。冬のソナタは、最近、再々放送され、再び注目を浴びています。冬のソナタをモチーフにしたパチンコも主婦を中心に人気とのことです。くれぐれもドラマのように熱中しないようにしたいものです。



日韓交流6大学学生セミナーの仲間

おじゃまします

あったかサロン -北清水町-

1月8日に北清水町で開かれた、「あったかサロン」におじゃましました。

この「あったかサロン」は、北清水町老人クラブ主催で、年間10回ほど開催されているそうです。

今回は、「1月薬師堂あったかサロン」として村はずれの薬師堂に皆さんで参ってから、北清水公民館に集まり、豚汁や混ぜご飯などを食べながら楽しい時間を過ごされていました。

月に一度の子ども会とのふれあいや、皆さんと話せることが楽しみだとおっしゃっていました。

また、この日はボランティアサークル「てんとうむし」の紙芝居や、歌、ナンキン玉すだれを披露され、集まったお年寄りは大いに笑い声を上げていらっしゃいました。(小島)



ナンキン玉すだれを楽しむ参加者

ご存じですか?

「ドケ祭り保存会」

60年に一度の『ごしき祭り(=ドケ祭り)』を皆さんご存知ですか?

今から40年程前の昭和のドケ祭りを思い出される方もいらっしゃると思いますが、今回は、「ドケ祭り保存会」の皆さんに、「どけ踊り」についてお話を伺いました。

「どけ踊り」は、平安時代の風流という形の踊りで囃子手と踊り手とで、「どっけの どっけの しっけのけ(各郷によって多少違う)」という文句を唄いながら踊られます。

「ドケ祭り・どけ踊り」の語源は、様々な言い伝えがあり定かではないようですが、この歴史ある「どけ踊り」を60年先にどのようにして伝えていくのか?それが課題でした。

そこで平成4年に保存会が設立され、昨年からは、お祝いの時にしか踊れない「どけ踊り」を60歳還暦のお祝いとして、節分の豆撒き行事でも踊られるようになったそうです。

「どけ踊り」は、市の郷土無形民俗文化財に指定されており、スウェーデンで行われた国際ダンス大会や国民文化祭にも出場されました。

取材を通して、このような貴重な文化に触れることができうれしく思います。(大橋、嶋林、岡島)



いびっ市市長と踊る



この人を紹介

『ハナノキ』を描いて優秀賞

今回は、今村市良さん（小池町 昭和27年生まれ）をご紹介します。

今村さんは、『てんびんの里日本画コンクール』に4回応募され、毎回入賞という経歴の持ち主です。今年作品には、南花沢町の『ハナノキ』を題材に選ばれており、湖東地区にお住まいの方だということでお話を伺ってきました。

・『花の木』を選ばれた理由は？

「東近江市誕生の機会に、今こそ湖東の『ハナノキ』を描きたいと考えました。また、今回は対象物を描くのではなく、木の周りの空気・空間を描きたかったのです。」

・絵を描かれるきっかけとなったのは？

「中学校の担任であった中嶋先生や美術の植木先生に薦められてデッサンを始めたのがきっかけですね。」

最後に、1年間県庁に飾られていた「梅花藻」の作品を拝見させていただきました。

この作品は、『湖国を描く』に応募されたもので、深い川、藻の下で泳ぐ魚、小さく可憐な白い花、滋賀県にふさわしい作品でした。

今後、今村さんが描く、優しく・見る人を癒してくれる日本画を湖東地区でも見られる機会が是非欲しいものです。（福田、西澤）



「梅花藻」



今村市良さん

がんばっています

若手の『いしや』職人さん クローズアップ

今、注目の若手で石材店をされている加藤敏彦さん（横溝町）と廣瀬正治さん（平柳町）にお話を伺いました。

加藤さんは、小さい頃から仕事を手伝っておられ、高校卒業後石材店を継がれました。また、廣瀬さんも石材の専門学校に通いながら修行をされ、今は、お父様と一緒に石材店をされています。

滋賀県石材組合連合会青年部の部長でもある加藤さんに主な活動をお聞きしましたところ、

【研修旅行】全国の石や石の採取風景の見学

【技能向上】講演会、お寺の古い灯籠の修復

【交流親睦】部員同士の交流、情報交換

等の活動をされており、昨年11月には、滋賀県日野町にある馬見岡綿向神社（うまみおかわたむき）で、ここ数年頃きが見られていた石灯籠の修復を行いました。この灯籠は鎌倉末期の石灯籠（国認定重要美術品）であることから、修復にはモルタルなどの一切の接着材は使用せず修復されたそうです。

今後も、石造物修復を検討されており、この事業をきっかけに、物づくりに携わる誇りある『石屋』として、さらに石材業界を盛り上げていきたいそうです。

技術だけではなく心も伝えていこうという意気込みの素晴らしいお二人でした。

今後も益々のご活躍を期待しております。（高野）



<編集・発行>

湖東地区まちづくり協議会

（事務局）

〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地

東近江市 湖東支所 地域振興課内

TEL 45-3702 FAX 45-1570

E-mail : k-machikyo@koto-ken.jp



掲示板

「まち協情報誌の仲間」全員集合！

来る、4月1日（日）PM2:00 湖東公民館和室にて、皆さんと共に作る広報誌を目指して集いを開催します！

どなたも、お友達をお誘いの上、是非ご参加下さい。

詳しくは、事務局まで。

